

第 1 回 南成瀬地区新たな学校づくり基本計画検討会 議事要旨

開催日時	2022年1月24日（月） 9：59～11：22	
開催場所	町田市立南成瀬小学校 なんなるルーム	
出席者 (敬称略)	委員	尾上委員、緑川委員、井伊委員、戸木田委員、柴田委員、中村委員、小山委員、沖委員、赤澤委員、小室委員、○隅田委員、◎木下委員、木原委員 (◎会長 ○副会長)
	事務局	石坂学校教育部長、小池指導室長、田中教育総務課長、小宮教育総務課担当課長、平川施設課長、田村学務課長、押切保健給食課長、林教育センター所長 (教育総務課総務係) 岡崎担当係長、竹村主任 (委託業者) 株式会社教育施設研究所 高松、太田

議事内容

1 学校教育部長挨拶

学校教育部長 この基本計画検討会は、学校統合を進めるに当たり、検討が必要な課題について、保護者の方、地域の方、教職員の方を交えて検討するために設置するもの。

ここで検討する課題には、従前に開催した意見交換会で寄せられた意見や質問、具体的には通学の負担軽減や通学路の安全対策、統合前の事前交流をはじめとした人間関係の負担軽減、新しい学校名の候補、学校ごとの歴史の継承のほかに、地域コミュニティの活性化につながるような施設のあり方などがあり、学校の運用方法についても含めて検討する。

新たな学校づくりとは、建て替えた新しい建物のことを言うだけではなく、学校を建て替えて広くなったり、設備を整えたりもするが、児童・生徒の学びの場であるだけでなく、地域の拠点の一つとなるようにするための運営方式も併せて一新することが新たな学校づくりである。

南成瀬地区がその一番手となるが、町田市内のほかの地区にも誇れるような、ひいては日本中に誇れるような新しい学校をつくっていきたいと思っているので、ご協力いただきたい。

2 南成瀬地区 新たな学校づくり基本計画検討会の設置について

教育総務課 (資料1 説明)

(会長、副会長選任)

3 基本計画検討会委員自己紹介

(各委員の自己紹介)

4 新たな学校づくりに関する基本情報及び南成瀬地区の新たな学校の概要について

教育総務課 (資料3～4説明)

5 基本計画検討会の検討事項及びスケジュールについて

教育総務課 (資料5説明)

6 新たな学校づくり意見募集の実施について

教育総務課 (資料6説明)

委員 低学年用アンケートの質問について、高学年くらいになると理解できると思うが、「あなたのがっこうのなかにあったらうれしいものはなんですか」について、例示を付した方が子どもたちは答えやすいのではないか。「あなたのがっこうのこうていにあったらうれしいものはなんですか」の設問も、遊具なのか、サッカーゴールなのか、例示があると子どもは回答しやすくなるのではないかと思う。

教育総務課 例示について、事務局でも検討したが、例示を書いてしまうと、その例示の答えに引っ張られて自由なご意見が出にくくなってしまふことを懸念した。今回の趣旨や私たちが求めるものとしては、自由な発想で、自由なご意見を集めたいという思いで、こういう質問形式とした。

委員 高学年だったら自由という幅が広いと思うが、低学年だと、回答に困ってしまうと思う。

委員 アンケートの内容はこれで変わらないという前提でお伺いしたい。低学年は、例えば問3の「がっこうのすきなところ」といった場合に、文字どおり場所、施設というようなニュアンスをまず受け取る。何も注釈を加えずに、今からアンケートを取りますよということで担任が配ると、ジャングルジムとかの設置物、あるいは場所、スペース、そういったことが多分出てくるだろう。高学年になると、例えば先生が優しいとか、そういうところが素敵というような意見が出てくるだろう。そもそもここで問にかけているのは、どちらのニュアンスのことを、あるいはどの範囲のものを求めているのか。それによってアンケートの取り方というか、担任には趣旨を伝えておいたほうがいい部分があると思う。

保護者の方向けのアンケートの問3は施設面というところで限定がかかっている。だから、私もこれを見て、どっちが本来聞きたかったのかなというところを確認ができると、このアンケートの内容で求められている趣旨に近い尋ね方がしやすいと思う。

教育総務課 こちらで児童向けに書かせてもらった問4、問5については、想像して、学校にあったらうれしいものというところで聞きたいという趣旨で設問を出したが、今実際にあるものをイメージして好きなものを書くという可能性もあると思っている。子どもたちが好きだと思っているのであれば、これから新しく学校をつくるに当たっての参考にはなると思っている。集まった意見を踏まえ、どういつもりで答えたのか整理しようと思うが、アンケートの趣旨はあったらうれしいと思うものを伺いたい。違う捉え方をする可能性もあるかもしれないが、それも活用していきたいと

考えている。

委員

先生に対して、何を聞いているかというプリントを今からでも作成してほしい。私が子どもだったら、水道からオレンジジュースが出てくるとか、書く。そういうのも、書いてもらっても良いが、あなたは何を書いたのと保護者の人同士で話したときに、とんでもないことを書き、実際に実現できていないと言われたときに、困ると思う。

また、アンケートの中にある歴史の継承の件について、例えば南第二小の場合、校報の「かえで」をつくっているとか、そういうことか。歴史と言われると、例えば、成瀬センターや寺子屋の時代からとか、そういうのを継承するのか。少し意味が理解できない部分もあるので、先生用だけでも何を聞いているのかというのを理解して配布してほしい。子どもは「何を書けばいいの」と聞くとと思う。また、アンケートの質問に例示があると、その例示から選んじゃうというのは分かる。それは要らないと思うが、先生に対して、説明するプリントは必要と思う。次の学校のアンケートの時に生かすではなく、このアンケートを配る先生向けのプリントを作成してほしい。

委員

意見募集について、ウェブフォームで回答、またはご意見をということだが、回答をたくさん集めたいのか、それとも、もらったものだけでいいのか。どのくらい重要視しているのかを知りたい。すごく周知したいのか、配っている人には100%回答をもらいたいのか。

教育総務課

せっかくアンケートをするので、多くの方から多くの意見をもらいたい。可能な範囲で私たちも周知したいと思っている。ただし、強制はできないので100%の回答率を実現できるかということ、アンケートをしてみないと分からないところはあるが、多くの方から返信をいただきたいというつもりで今回実施する。

委員

例えば学校で配布したものを子どもに、先生が少し説明をすることとお母さん宛てに保護者用のプリントを持ち帰る時に、お母さんと一緒にアンケートを答えて欲しいという要望を含めないのか。学校でアンケートをすれば、100%回収できると思う。ただの配布物として配布してしまったら、回答率が下がるかもしれない。子どもは学校で答えても良いと思う。

あとは、町内会に配って、周知するとしても、今回のスケジュールだと回覧板では回ってこないと思う。地域の人には全然周知はできないと思う。

教育総務課

先生に対してのアンケートの趣旨の周知用にプリントを配布する。

あと、児童に配布するときに、保護者の皆さんに対しても一緒に答えていただくようなお便りをつけるかどうかは学校の先生にも相談する。より有効なアンケートとなるような方法で実施したいと思う。

委員

地域の方とか保護者に、この統合されるということの流れや新しい校名、校歌、校章を考えるとということが、この文章ではわからない。

学校統合のスケジュールの表について、場所は南第二小学校の位置になるが、南成瀬小学校は廃校と書かれている。そうすると、この地域の人たちは、南成瀬小学校

は廃校になって南第二小に行くという印象を持たれると感じる。

これはもう印刷されて変更できないが、後日でも構わないので、地域の方に統合されることの意味合いをよく理解してもらう必要があると思う。

教育総務課

表上で南成瀬小だけ廃校するかのような見え方をする点について、今後はよりわかりやすく誤解が無いようにしていく。

学校名等のアンケートを、2022年6月頃に予定をしている。その際のアンケートには両校が閉校し、新しい学校をつくることを検討している内容をこれから出す広報等にも明記して誤解がないよう、広報していきたいと思っている。

委員

このアンケートの中の「地域等」というページがある。2月16日が回答期限になっているが、どのような方法で地域の意見を吸い上げるのか。自治会の組織を通して、地区連の組織を通してアンケート用紙が来るのか、それともウェブでやるのか。

教育総務課

今回、地域の自治会の会長に対して、このアンケート用紙を送付する。時間も十分でないというところで、地域の総意という形でご意見を出すのが難しいこともあるかと思っている。代表の方のご意見という形でいただくか、あるいは地域の自治会の総意という形でご意見をもらうか、アンケートをしているということを自治会の中で周知いただくというのも含めてお願いしたい。

委員

皆さまから貴重な意見が出ているので、新しい学校をつくる中で、ぜひその意見を取り入れてほしい。

7 今後の基本計画検討会の開催日時・場所について

教育総務課

(資料7説明)

8 閉会

会長

全体を通して質問があれば。

委員

資料4の7ページ、「新校舎の概要」について、⑧放課後活動のところに「学童クラブ」と書いてあり、「放課後子ども教室準備室」と書いてあるが、部屋として準備してほしい。また、部屋の広さを知りたい。

施設課長

部屋の広さについては今後、検討会でご意見をいただきながら検討する。建物を大きく造ると校庭が狭くなるなど、いろいろと課題がある。「まちとも」等がやりやすいように、色々な部屋と共有することも含めて、知恵を絞りながらやっていきたいと思う。

委員

図書室などはどの辺りに区分けされるのか。

教育総務課

新しい学校には、図書室と視聴覚室のような機能を併設したラーニングセンターを整備する。

会長

(閉会の挨拶)